



2018

平成 30 年度

学生募集要項

▶ 一般入学者選抜

▶ 大学入試センター試験利用
入学者選抜

リベラルアーツ学群

College of Arts and Sciences

グローバル・コミュニケーション学群

College of Global Communication

ビジネスマネジメント学群

College of Business Management

健康福祉学群

College of Health and Welfare

芸術文化学群

College of Performing and Visual Arts

Contents

■ ■ ■ 入試概要

01	学群別アドミッションポリシー	1
02	インターネット出願の流れ	3
03	出願書類	4
04	出願資格	5

■ ■ ■ 出願条件・選抜方法等

01	一般入学者選抜	6
	学群統一方式について	6
	出題範囲について	7
	センター <i>plus</i> ・一般入学者選抜パック割について	7
	前期	
	出願期間・試験日等	8
	グローバル人材育成奨学生選抜	9
	学而事人奨学生選抜	11
	地区会場(前期:2/3)	13
	中期	
	出願期間・試験日等	14
	基礎学力検査型について	15
	後期	
	出願期間・試験日等	16
02	追加合格・成績開示について	17
03	大学入試センター試験利用入学者選抜	18

■ ■ ■ 出願手続

01	出願上の注意	21
02	デジタル受験票	21
03	試験当日の注意	21
04	受験生の宿泊施設	22

■ ■ ■ 合否照会・入学手続

01	合否照会	23
02	入学手続等(学納金の納入について)	23
03	学納金	24

■ ■ ■ 奨学金制度等・入学後の学生生活について

01	奨学金制度等	25
02	学生寮	25
03	住まい紹介	26
04	入学後の学生生活について	26
05	個人情報の取り扱いについて	26

■ ■ ■ 出願様式編

経費支弁を立証する証明書

	選抜方式	出願期間(インターネット出願)	試験日	合格発表日
一 般	一般入学者選抜 前期	出願登録:1/6(土)~1/22(月) 正午(12時)まで 検定料支払:1/22(月) 15時まで 出願書類提出期限:1/22(月) 消印有効	2/1(木)、2/2(金) 2/3(土)、2/4(日)	2/9(金)
	一般入学者選抜 前期 (地区会場)		新宿、さいたま、千葉 仙台、福岡、那覇 2/3(土)	
	一般入学者選抜 中期	出願登録:2/5(月)~2/13(火) 正午(12時)まで 検定料支払:2/13(火) 15時まで 出願書類提出期限:2/13(火) 消印有効	2/22(木)	2/28(水)
	一般入学者選抜 後期	出願登録:2/26(月)~3/1(木) 正午(12時)まで 検定料支払:3/1(木) 15時まで 出願書類提出期限:3/1(木) 消印有効	3/7(水)	3/9(金)
セ ン タ ー	大学入試センター試験利用 入学者選抜 前期	出願登録:1/6(土)~1/12(金) 正午(12時)まで 検定料支払:1/12(金) 15時まで 出願書類提出期限:1/12(金) 消印有効	本学の個別試験は課さない	2/9(金)
	大学入試センター試験利用 入学者選抜 中期	出願登録:2/5(月)~2/13(火) 正午(12時)まで 検定料支払:2/13(火) 15時まで 出願書類提出期限:2/13(火) 消印有効	本学の個別試験は課さない	2/28(水)
	大学入試センター試験利用 入学者選抜 後期	出願登録:2/26(月)~3/1(木) 正午(12時)まで 検定料支払:3/1(木) 15時まで 出願書類提出期限:3/1(木) 消印有効	本学の個別試験は課さない	3/9(金)

桜美林学園のミッション(使命)

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を受けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

各学群の養成する人材等

▼ リベラルアーツ学群

広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行います。

▼ グローバル・コミュニケーション学群

語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行います。

▼ ビジネスマネジメント学群

● ビジネスマネジメント学類

国際社会に必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行います。

● アビエーションマネジメント学類

確かな知識・技術を身につけ、新しい経営マインドを備えた航空業界で活躍する人材の養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 健康福祉学群

専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 芸術文化学群

演劇、音楽、造形デザイン、映画等の分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行います。

桜美林大学のアドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

(1) 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につかせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

(2) 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心が持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

(3) 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

(海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること)

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

(4) 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人(がくじじじん)」（学んだことを人や社会のために役立てる）の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

一般入学者選抜／大学入試センター試験利用入学者選抜

【一般入学者選抜】

それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけでなく、高等学校時代の学びや活動を通して身につけた「思考力・判断力・表現力」を本学が独自に作成する筆記試験により評価します。

なお、各教科・科目の出題範囲は、学群の特長により科目の組み合わせ(方式)が異なります。出題範囲については、以下の通りとなります。

教科・科目	
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ／英語表現Ⅰ・Ⅱ
国語	国語総合(古典除く)／現代文B
世界史	世界史B
日本史	日本史B
政治・経済	政治・経済
理科	物理基礎／物理／化学基礎／化学／生物基礎／生物
数学	数学Ⅰ・Ⅱ・A・B
基礎学力検査型	基礎学力(知識・技能)や思考力・判断力等を問う「合教科・科目型」「総合型」の問題です。 上記にある全ての教科・科目が出題範囲となります。

【大学入試センター試験利用入学者選抜】

それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」を大学入試センター試験の結果を通じて評価します。

なお、指定各教科・科目等については、学群により異なります。

【特定の学群やコースでの評価について】

・ビジネスマネジメント学群

アビエーションマネジメント学類フライト・オペレーション(パイロット養成)コースにおいては身体検査や飛行適性検査を行い、それぞれの適性を評価します。

01 学群別アドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

▼リベラルアーツ学群

本学群は、学際的な幅広い教養を獲得し、問題に多角的なアプローチから対処できる能力を身につけた「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。

そのため、本学群の学びでは、人文学、社会科学、自然科学の幅広い学問に触れることから始まります。

加えて、留学やサーブिस・ラーニングなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い専門性を身につけていきます。

これは、未来を予測することが困難な時代の中で、生き抜くためには、自己自立や他者との協働を図るための主体的な力、グローバル化にともない多様な価値を認める寛容さが求められているからです。

【求める学生像】

本学群では、この教育システムに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人たちが国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力と専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

本学群では、基礎となる高度な外国語運用能力を修得します。その上で、直面する問題や課題に対し、多角的な視野と知識をもとに思考と分析を行い「実行可能な解決策を提示できる人材」、具体的かつ論理的に説明・説得するための「高いコミュニケーション能力を持つ人材」、コミュニティにおいて中核的な存在として「課題解決に向けてリーダーシップを発揮する人材」を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者(特に外国語運用能力)
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国や地域、及び自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバルな社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼ビジネスマネジメント学群

本学群は、「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼健康福祉学群

本学群は、加速する少子高齢化社会や多様化かつ高度化する福祉ニーズに対応できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまることなく、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。また、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性も求められます。

そこで、学群制という教育システムに、「社会福祉」「精神保健福祉」「健康科学」「保育」の4つの隣接する学問領域を配置し、自らが興味関心を抱いたテーマやコミュニティ、社会の課題に取り組む中で、必要とされる実践力を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼芸術文化学群

グローバル化する社会において、他者理解を行う上で人間の営みと密接な関わりを持つ文化に対して、理論や歴史、表現を学ぶことは、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を身につけることとなります。また、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤は、予測困難な問題を解決に導くことのできる素養を高めることとなり、こうした力を持つ人材が、これからの社会で求められます。

一方、芸術の創作活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する人材、専門家として作品やパフォーマンスを提供する人材は、高度な知識基盤社会において必要不可欠な存在であります。

本学群は、学群制という教育システムを通して、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」の三つの隣接する学問領域を配置し、自らが深い興味関心を抱いた表現やコミュニケーション方法と向き合う中で、必要とされる専門的知識と技術を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

【重要】 ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類の所属コース決定について

ビジネスマネジメント学類及びアビエーションマネジメント学類は、ビジネスマネジメント学群としての一括募集となります(フライト・オペレーションコースを除く)。アビエーションマネジメント学類「エアライン・ビジネスコース」と「エアライン・ホスピタリティコース」を希望する者は、1年次秋学期(2セメスター目)にコース決定のための審査があり、その結果により、所属学類と所属コースが決定します。

【重要】 グローバル・コミュニケーション学群

グローバル・コミュニケーション学類の希望の言語について

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類には「英語特別専修」「中国語特別専修」「日本語特別専修」「グローバル教養専修」の4つの専修がありますが、一括募集となります。ただし、出願の際に、入学後、集中的に学修を希望する言語(英語・中国語・日本語*)を選択する欄があります。なお、グローバル教養専修を希望する者についても、入学後、集中的に学修を希望する言語を一つ決める必要がありますので、現時点で希望する主たる言語を選択してください。この選択は選抜の可否には一切関係しません。

※主に日本語を母語としない外国籍の者を対象

02 インターネット出願の流れ

※インターネット環境がない方は、出願開始日の1ヶ月前までにインフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) までお問い合わせください。

※接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。

事前の準備

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットを用意してください。
- プリンターを用意してください。
- 登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(e-shiharai.net)の受信を許可してください。



1. インターネット出願ページへアクセス

桜美林 受験生サイト



<http://admissions.obirin.ac.jp/>

画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択

個人情報の入力・決済方法の選択

出願内容の確認

- 最終画面の「申し込み完了画面」下部に「ログインID」「お支払い番号」「整理番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください。



※入学検定料の支払い後は出願内容の変更、入学検定料の返還ができませんので、出願内容の確認を必ず行ってください。

コンビニ支払い

クレジット支払い

コンビニエンスストアで支払いをする

利用できるコンビニエンスストア



※入学検定料の他に手数料が必要です。
※支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。

支払方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金完了となります

利用できるクレジットカード



※入学検定料の他に手数料が必要です。

2. 郵送ラベルの印刷、出願書類の郵送

- 「申し込み完了画面」から「郵送ラベル(A4)」を印刷し、任意の角2封筒(角形2号)に貼付して出願書類、写真(縦4cm×横3cm、台紙等に貼らず写真単体)を出願期間内に簡易書留速達で郵送してください(出願締切日消印有効)。

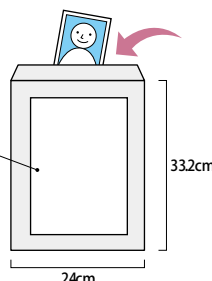
【出願書類の郵送先】

〒206-8790

日本郵便株式会社多摩郵便局

私書番号78号 桜美林大学入試事務室

郵送ラベル(A4)



インターネット上に入力しただけでは正式な出願となりません。

※登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送することで出願となります(出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。

3. デジタル受験票の発行・確認

- 出願書類を受理した後、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。郵送による受験票の発行は行いません。
- 「デジタル受験票」の発行日については各選抜の選抜方法で確認してください。

※デジタル受験票は、各選抜方式の合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。

4. 試験日に持参

- デジタル受験票は印刷し、試験日に必ず持参してください(A4サイズ推奨)。

03 出願書類

出願書類		一般入学者選抜	大学入試センター試験 利用入学者選抜	注意事項等
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類				〔記入上の注意〕 注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください。 出願書類は黒のボールペンで記入してください。
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○	○	<p>*1回の出願(登録)につき、1枚の写真が必要です。 1回で複数の選抜・学群等に出願(登録)しても、写真は1枚です。 貼付する用紙はありませんので、そのまま入れてください。</p> <p>*写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景②3ヶ月以内撮影③写真裏面に氏名、電話番号、整理番号(出願完了時に表示される8桁の数字)を明記してください。</p> <p>*写真は入学後の学生証写真として利用しますので制服での写真はおすすめしません。</p>
2	厳封 高等学校等の調査書等 (3ヶ月以内発行の最新のもの)	○	○	<p>*1回の出願(登録)につき、1通の調査書が必要です。 1回で複数の選抜・学群等に出願(登録)しても、調査書は1通です。</p> <p>*高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。</p> <p>*高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大検含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。</p> <p>*外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、卒業(見込み)証明書(Diploma)、成績証明書を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式)</p> <p>*大学、短期大学、専門学校等の卒業者も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。</p>
3	平成30センター試験 成績請求票 (貼付する用紙はありません)	△	○	<p>*「平成30センター試験成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」を提出してください。</p> <p>*一般入学者選抜の「センター plus」に出願する場合、提出が必要です。</p> <p>*提出がない場合は大学入試センターに成績の請求ができません。</p>
4	英語力評価、検定等の 資格証明書(コピー可)	△	—	<p>*一般入学者選抜の「グローバル人材育成奨学生選抜」に出願する場合、提出が必要です。p.9を確認してください。</p> <p>*一般入学者選抜の2月22日「基礎学力検査型」に出願し、英語力評価、検定等による点数の加算を受ける者は提出が必要です。p.15を確認してください。</p>
5	2018年度学而事人奨学生選抜 「事前申請結果通知書」のコピー	△	—	<p>*事前選考において採用候補者として認定され、一般入学者選抜の「学而事人奨学生選抜」に出願する場合、提出が必要です。また、インターネット出願の際、先に送付した「事前申請結果通知書」に記載された専用パスワードを必ず画面の指示通りに入力してください。</p>

外国籍の者(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)

6	住民票の写し	△	△	<p>*外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。 日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。</p> <p>*市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。 在留カードではありません。 (注意) コピー不可、必ず原本を提出してください。</p>
7	経費支弁を立証する証明書 [様式01]	△	△	<p>*外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。</p> <p>*該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類とともに提出してください。</p> <p>*経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。</p>

04 出願資格【全選抜共通】

次の各号のいずれかに該当する者、または2018年3月31日までに該当する見込みのある者。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧^{※1})又は研修施設(文部科学大臣指定研修施設一覧^{※2})の課程を修了し、18歳以上である必要がある。)
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設(文部科学大臣指定研修施設一覧)の課程を修了する必要がある。)
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧^{※3})を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧^{※4})を修了した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)を修了する必要がある。)
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧^{※5})の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧^{※6})を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する18歳以上の者
11. 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について^{※7})の12年の課程を修了した18歳以上の者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者
(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
※上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続きが必要です。出願の1ヶ月前までに手続きを行ってください。申請期間、申請方法等は受験生サイト(本学Webサイト)で確認してください。

URL <http://admissions.obirin.ac.jp/>

- (※1) 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm
- (※2) 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm
- (※3) 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
- (※4) 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm
- (※5) 文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm
- (※6) 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm
- (※7) 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

出願条件・選抜方法等

01 一般入学者選抜

¥ 検定料 35,000円

学群統一方式の併願検定料は2学群目以降が各10,000円 ※詳しくは下記「学群統一方式について」参照

1 出願条件

p.5 (04 出願資格) に該当する者。

2 募集学群／募集人員／選抜方法等

学群等	募集人員・選抜日程			選抜方法	
	前期	中期	後期		
リベラルアーツ学群	210人 3科目型 105人 2科目型 105人 (センター plus 含む)	60人	30人	筆記試験	
グローバル・コミュニケーション学群	60人 3科目型 30人 2科目型 30人 (センター plus 含む)	17人	8人		
ビジネスマネジメント学群 (フライト・オペレーションコース除く)	86人 3科目型 43人 2科目型 43人 (センター plus 含む)	25人	13人		
健康福祉学群	社会福祉専修	62人 3科目型 31人 2科目型 31人 (センター plus 含む)	17人		9人
	精神保健福祉専修				
	健康科学専修				
芸術文化学群	保育専修	64人 3科目型 32人 2科目型 32人 (センター plus 含む)	16人		9人
	演劇・ダンス専修				
	音楽専修				
	ビジュアル・アーツ専修				

※健康福祉学群 保育専修の募集人員は、前期・中期・後期で10人です。

【注意事項】

- ① 合否の判定は、受験した科目の得点を偏差値にかえて判定します。
- ② 一般入学者選抜において「英語リスニング」は実施しません。
- ③ 試験科目「国語」は古典(古文・漢文)を含みません。
- ④ 2/1(木)、2/3(土)【理系】2、3科目型(リベラルアーツ学群のみ)、2/22(木)基礎学力検査型(グローバル・コミュニケーション学群のみ)と後期以外は学群統一方式となります。
- ⑤ 2/1(木)の「数学」「理科」のみ記述式となり、その他すべての筆記試験はマークシート方式の解答となります。
- ⑥ 筆記試験においてコンパス、三角定規等の使用はできません。

学群統一方式について

学群統一方式とは、同日の試験1つで複数の学群へ出願することが可能な方式です。

【検定料】 1学群目の検定料は35,000円で、2学群目以降は各10,000円です。

【合格発表】 出願した学群ごとに合否が発表されます。

【入学手続】 複数学群に合格した場合、希望順位の高い学群で入学手続きをしてください。

《例：2/1(木)の学群統一方式3科目型で、3学群に出願する場合》

学群	検定料	合否	入学手続
リベラルアーツ学群	35,000円	合格	—
グローバル・コミュニケーション学群	10,000円	合格	○
芸術文化学群	10,000円	不合格	—
	計55,000円		

一般入学者選抜 前期

出願期間・試験日等

前期(地区会場)についてはp.13参照

1 出願期間等の日程

インターネット出願	出願登録	1/6(土)～1/22(月) 正午(12時)まで
	検定料支払	1/22(月) 15時まで
	出願書類提出期限	1/22(月) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	1/25(木) 15時から順次発行	
試験日	2/1(木)、2/2(金)、2/3(土)、2/4(日)	
合格発表日	2/9(金)	
一次手続締切日(入学金)	2/15(木)	
二次手続締切日(入学金以外の春学期学納金)	2/21(水)	

【健康福祉学群の前期における併願について】

試験日が異なれば、同一学群内の他の専修に出願することができます。

【例】 2/2(金) 社会福祉専修 + 2/4(日) 精神保健福祉専修 → ○

【芸術文化学群の前期における併願について】

同日の試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても入学検定料は別途かかりません。

選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】 2/3(土) ビジュアル・アーツ専修(第1志望) + 2/3(土) 演劇・ダンス専修(第2志望) → ○

2 試験日／試験科目／時間割等

試験日	選抜方式	対象学群	試験科目(配点)・時間割		
			(1限目) 10:00～11:00	(2限目) 11:40～12:40	(3限目) 13:40～14:40
2/1(木)	学群統一方式 3科目型 バック割 奨学金選抜あり 合計300点	全学群	英語/100点	国語/100点	世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択/100点
2/2(金)	学群統一方式 2科目型 センターplus 合計200点	リベラルアーツ学群 グローバル・	英語/100点	以下の科目より1科目選択	
2/3(土)		コミュニケーション学群 健康福祉学群 芸術文化学群		国語/100点	世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択/100点
2/4(日)		ビジネスマネジメント学群	英語/100点	国語/100点	—
2/1(木)	【理系】 3科目型 バック割 奨学金選抜あり 合計300点	リベラルアーツ学群	英語/100点	理科/100点	数学/100点
2/3(土)	【理系】 2科目型 センターplus 合計200点	リベラルアーツ学群	英語/100点	以下の科目より1科目選択 理科/100点 数学/100点	

※数学は、2/1(木)が「記述式」、2/2(金)・2/3(土)・2/4(日)が「マークシート方式」の解答となります。

※理科は、2/1(木)が「記述式」、2/3(土)が「マークシート方式」の解答となります。

また、2/1(木)は、「物理」「化学」「生物」の分野から各3問(計9問)出題し、その中から3問自由選択となります。

2/3(土)は、「物理」「化学」「生物」の分野から1科目選択となります。

一般入学者選抜 前期

グローバル人材育成奨学生選抜

1 募集人員

	リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群 (フライト・オペレーションコース除く)	健康福祉学群	芸術文化学群
グローバル人材育成奨学生選抜	5人程度	5人程度		5人程度	

※グローバル・コミュニケーション学群の希望の言語は英語のみとなります。

2 本選抜方式の趣旨

本選抜方式は、桜美林大学の教育目標ならびに各学群が定める「養成する人材等」「アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）」を理解して、グローバルな社会において貢献できる人材を育成することを目的とした奨学生選抜です。グローバル人材育成奨学生として合格し、本学での学修活動によって積極的に目標実現を図りたいという意欲のある者に対して、グローバル人材育成奨学金をもって、特別に支援するものです。

3 奨学金について

1. 奨学金(減免・給付)

- (1) 授業料30%減免 (p.10 **3. 継続条件**を満たした場合、修業年限内最大で4年間減免)
- (2) 渡航支援費として留学出発後750,000円を給付 (p.10 **3. 継続条件**を満たし、かつ次項 **2. 奨学生の前提条件** (2) の留学プログラムに参加することが給付条件)

2. 奨学生の前提条件

入学後、下記の(1)・(2)の2つのプログラムを必ず履修、参加することが本奨学金制度を受ける条件となります。

また、下記の(3)～(10)の点について、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

- (1) 1セメスター*から3セメスターまで大学が指定する語学プログラムを履修すること。
- (2) 4セメスターと5セメスターに大学が指定する留学プログラム(SYA:Sophomore Year Abroad)に参加すること。
- (3) 留学に関する所定の事前・事後学習に参加すること。
- (4) ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは本奨学金制度の対象外です。
- (5) グローバル人材育成奨学生として入学した場合は、リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、芸術文化学群のグローバル・アウトリーチプログラムには参加することができません。
- (6) グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースに入学したグローバル人材育成奨学生は、各学群等で参加必須となっている留学プログラムを前記(2)の留学プログラムに置き換えて参加することになります。
- (7) 本学で取得できる資格(主に国家資格にあたる教育職員免許状、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士等)の取得を目指す教育課程を希望する場合、標準修業年限(4年間)内に卒業できない可能性があります。
- (8) グローバル人材育成奨学生の身分である期間は、原則休学は認められません。
- (9) 奨学生の継続条件として、語学の技能審査(スコア)を求めますが、それにかかる費用は個人負担となります。
- (10) 年額10万円以上のその他の学内奨学金を併給することはできません。

※セメスター：本学では半年間の学期ごとに授業を完結し、単位を修得するセメスター制度(2学期制)を採用しています。1年次春学期(1セメスター)、秋学期(2セメスター)、2年次春学期(3セメスター)、秋学期(4セメスター)、3年次春学期(5セメスター)、秋学期、(6セメスター)、4年次春学期(7セメスター)、秋学期(8セメスター)となります。

一般入学者選抜 前期

3. 継続条件

セメスターごと(留学期間を除く)に継続審査を行います。グローバル人材育成奨学生[※]の継続条件は以下の通りです。

(1) 入学時からの通算 GPA[※]が2.8以上であること。

※ GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価を示します(最高値は4.0)。

(2) セメスターごとに大学が定めた入学時からの累計修得単位数の基準を満たすこと。

(3) SYA申請時(2セメスター)にTOEFL iBT[®] 61点またはIELTS[™] 5.5以上のスコアを取得すること。

(4) 3セメスター以降、大学が定めた英語スコアを取得すること。8セメスター終了時(卒業時)の目標スコアは、TOEFL iBT[®] 89点、IELTS[™] 6、TOEIC[®] Listening & Reading Test 800点を想定しています。

(5) 各セメスター終了時に、修学状況報告書を提出すること。

詳細は、グローバル人材育成奨学生選抜に合格後、文書にてお知らせします。

4 出願条件

(1) p.5 (04 出願資格) に該当する者で、かつp.9 (2. 奨学生の前提条件) の(1)・(2)のプログラムに必ず履修、参加する意志がある者。

(2) 以下のいずれかの英語の資格およびスコアを有する者。

- ・実用英語技能検定2級
- ・TOEFL iBT[®] 40点
- ・TOEIC[®] Listening & Reading Test 550点
- ・GTEC for STUDENTS 815点(Speaking Testを含めた点数)
- ・GTEC CBT 1000点
- ・IELTS[™] 4
- ・TEAP 226点

5 選抜方法

2/1(木)学群統一方式3科目型、【理系】3科目型、2/3(土)学群統一方式3科目型、【理系】3科目型(p.8参照)のいずれかに出願、受験してください(2/1、2/3の両日とも受験することも可能です)。

一般入学者選抜の成績上位者を本奨学生の対象とします。

※筆記試験の会場は、町田キャンパスと地区会場(2/3(土)のみ)があります。

6 合格について

合格には「奨学生として合格」と「奨学生の対象でない合格」の2種類があります。

いずれも入学手続を行うか否かは任意です。

7 留意点

(1) 本奨学生選抜は、学群統一方式(複数の学群に出願)としての出願はできません。1つの学群のみの出願となります。

(2) グローバル人材育成奨学生選抜に出願する者は、学而事人奨学生選抜への出願はできません。

一般入学者選抜 前期

学而事人奨学生選抜

1 募集人員

	リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群 (フライ・オペレーションコース除く)	健康福祉学群	芸術文化学群
学而事人奨学生選抜	30人程度				

2 本選抜方式の趣旨

本選抜方式は、桜美林大学の教育目標ならびに各学群が定める「養成する人材等」「アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）」を理解し共感を覚えながらも、経済的理由で進学をあきらめざるを得ない者に対して、進学を提供することを目的とした奨学金選抜です。

3 奨学金について

1. 奨学金(減免)

(1) 授業料20%減免(p.12 4. 継続条件を満たした場合、最大で4年間減免)

2. 申請資格

以下の全てに該当すること。

- (1) 以下のいずれかの一般入学者選抜を受験する者。
 - ・2/1 (木) 学群統一方式3科目型、【理系】3科目型
 - ・2/3 (土) 学群統一方式3科目型、【理系】3科目型
- (2) 日本国籍を有する者、または永住者、定住者、日本人(永住者)の配偶者とその子。
- (3) 国内高等学校もしくは中等教育学校の出身者。または高等学校卒業程度認定試験合格者。
- (4) 上記の学校を2018年3月卒業見込みの者または2017年3月以降に卒業した者。
- (5) 申請時の高等学校等の調査書における全体の評定平均値が3.0以上の者。
※高等学校卒業程度認定試験合格者等は、評定平均値を問いません。
- (6) 主たる家計支持者の年収が以下の基準を満たすこと。
 - ・給与(年金)所得者600万円未満(課税前の金額)
 - ・給与所得者以外250万円未満(必要経費等差し引き後の金額)

3. 学而事人奨学生になるまでの流れ

- (1) 以下の期間内に事前申請すること。
事前申請の申請書は、受験生サイト(本学Webサイト)よりダウンロードしてください。
申請期間:2017年11月1日(水)~11月30日(木) [必着]
提出先:〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
桜美林大学 入試事務室「学而事人奨学金」係
- (2) 事前申請の結果、採用候補者として認定されること。
事前申請結果通知書発送日:12月21日(木)
- (3) 2018年度一般入学者選抜(2.申請資格(1))を受験・合格し、2018年度4月に入学すること。
- (4) 入学後、定められた期間(2018年4月上旬)に桜美林大学 学生生活支援課で所定の手続を行うこと。
詳細は、学而事人奨学生選抜に合格後、文書にてお知らせします。

一般入学者選抜 前期

4. 継続条件

セメスター*ごとに継続審査を行います。学而事人奨学生条件は以下の通りです。

- (1) 入学時からの通算 GPA*が3.0以上であること。
※GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価を示します(最高値は4.0)。
- (2) セメスターごとに大学が定めた入学時からの累計修得単位数の基準を満たすこと。
- (3) 前記「2. 申請資格」の(6)に示された主たる家計支持者の年収基準を満たすこと。
- (4) 各セメスター終了時に、修学状況報告書を提出すること。
詳細は、学而事人奨学生選抜に合格後、文書にてお知らせします。

※セメスター：本学では半年間の学期ごとに授業を完結し、単位を修得するセメスター制度(2学期制)を採用しています。1年次春学期(1セメスター)、秋学期(2セメスター)、2年次春学期(3セメスター)、秋学期(4セメスター)、3年次春学期(5セメスター)、秋学期(6セメスター)、4年次春学期(7セメスター)、秋学期(8セメスター)となります。

4 選抜方法

2/1(木)学群統一方式3科目型、【理系】3科目型、2/3(土)学群統一方式3科目型、【理系】3科目型(p.8参照)のいずれかに出願、受験してください(2/1、2/3の両日とも受験することも可能です)。

一般入学者選抜の合格者を本奨学生の対象とします。

※筆記試験の会場は、町田キャンパスと地区会場(2/3(土)のみ)があります。

5 留意点

- (1) 本奨学金の事前申請・選考は、入学試験の可否に一切影響しません。
- (2) 学而事人奨学生選抜に出願する者は、グローバル人材育成奨学生選抜への出願はできません。
- (3) 本奨学生選抜を学群統一方式3科目型で受験する場合には、複数の学群に出願することができます。

一般入学者選抜 前期

地区会場(前期:2/3)

1 出願期間等の日程

インターネット出願	出願登録	1/6(土)～1/22(月) 正午(12時)まで
	検定料支払	1/22(月) 15時まで
	出願書類提出期限	1/22(月) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	1/25(木) 15時から順次発行	
試験日	2/3(土)	
合格発表日	2/9(金)	
一次手続締切日(入学金)	2/15(木)	
最終手続締切日(入学金以外の春学期学納金)	2/21(水)	

2 試験日/試験科目/時間割等

試験日	選抜方式	対象学群	試験科目(配点)・時間割		
			(1限目) 10:00～11:00	(2限目) 11:40～12:40	(3限目) 13:40～14:40
2/3 (土)	学群統一方式 3科目型 バック割 奨学金選抜あり 合計300点	全学群	英語/100点	国語/100点	世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択/100点
	学群統一方式 2科目型 センターplus 合計200点	リベラルアーツ学群 グローバル・コミュニケーション学群 健康福祉学群 芸術文化学群	英語/100点	以下の科目より1科目選択	
		ビジネスマネジメント学群		国語/100点	世界史、日本史、政治・経済、数学から1科目選択/100点
	【理系】3科目型 バック割 奨学金選抜あり 合計300点	リベラルアーツ学群	英語/100点	理科/100点	数学/100点
リベラルアーツ学群		英語/100点	以下の科目より1科目選択 理科/100点 数学/100点		

※理科は「物理」「化学」「生物」の分野から1科目選択となります。

※各教科・科目の出願範囲はp.7で確認してください。

3 地区会場の所在地

会場名	住所
[新宿] 新宿NSビル	〒163-0813 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号
[さいたま] 埼玉建産連研修センター	〒336-8515 埼玉県さいたま市南区鹿手袋4丁目1番7号
[千葉] TKP ガーデンシティ千葉	〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町1丁目45番カンデオホテルズ千葉内
[仙台] ホテルメルパルク仙台	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5丁目6番51号
[福岡] リファレンス駅東ビル	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目16番14号
[那覇] 沖縄県市町村自治会館	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37

※地区会場の収容定員を超過した場合、町田キャンパスでの受験となります。

一般入学者選抜 中期

出願期間・試験日等

1 出願期間等の日程

インターネット出願	出願登録	2/5 (月)～2/13 (火) 正午(12時)まで
	検定料支払	2/13 (火) 15時まで
	出願書類提出期限	2/13 (火) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	2/16 (金) 15時から順次発行	
試験日	2/22 (木)	
合格発表日	2/28 (水)	
手続締切日(入学金+春学期学納金)	3/5 (月) 一括納入	

[芸術文化学群の中期における併願について]

試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても入学検定料は別途かかりません。
 選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】 2/22 (木) 演劇・ダンス専修(第1志望) + 2/22 (木) 音楽専修(第2志望) → ○

2 試験日／試験科目／時間割等

試験日	選抜方式	試験科目(配点)・時間割	
		(1限目) 10:00～11:00 (60分)	(2限目) 11:40～12:40 (60分)
2/22 (木)	学群統一方式 2科目型 (対象:全学群) センターplus 合計200点	英語 /100点	国語 /100点
	基礎学力検査型 (対象:グローバル・コミュニケーション学群のみ) 合計100点	基礎学力検査 /100点	—

※各教科・科目の出題範囲はp.7で確認してください。

※センターplusについてはp.7で確認してください。

一般入学者選抜 中期

基礎学力検査型について

1 出題の範囲

p.7にあるすべての教科・科目が出題範囲となります。

「英語」「国語」「世界史」「日本史」「政治・経済」「理科」「数学」を合わせて基礎学力や思考力、判断力を問う、複合的な問題となります。

各教科・科目の詳細な出題範囲はp.7を確認してください。

2 出題形式と内容

・出題形式は、単一の教科ごとの試験ではなく、「合教科・科目型」「総合型」の試験となり、回答はすべてマークシート方式(100点)です。

・出題内容は以下の通りです。

A:「日本語語彙(日本文化と歴史教養的な融合)」を問う問題

B:「数的判断・実践的活用(計算力や応用力)」を問う問題

C:「国際一般常識(国際情勢や国際時事、国際経済、国際文化、国際儀礼など高校生として新聞記事やニュース等を通して知っておいてほしい話題や情報)」を問う問題

D:「資料提示型(グラフや統計の読み取り・判断力)」を問う問題

A～Dの内、3つまたは4つの内容により出題します。なお、設問の文章が簡単な英語で書かれたリード文や、文脈の中で、英語による判断力や思考力を評価する設問も予定しています。

※基礎学力検査型過去問題は、受験生サイト(本学Webサイト)で掲載されています。

[URL](http://admissions.obirin.ac.jp) <http://admissions.obirin.ac.jp>

3 外国語検定試験の活用について

本選抜では外国語検定試験を活用し、一定の級またはスコアを有している者については、基礎学力検査の点数に下表の段階の点数を加算して判定します。加算を受ける者は、英語力評価、検定等の資格証明書の提出が必要となりますので、p.4 **(03 出願書類)**を確認してください。

得点換算	英検	TOEFL iBT*	TOEIC* Listening & Reading Test	GTEC for STUDENTS	GTEC CBT	IELTS™
15点加算	準1級以上	65以上	650以上	720以上	1050以上	5.5以上
13点加算	—	50以上	550以上	610以上	900以上	5.0以上
10点加算	2級	40以上	450以上	520以上	760以上	4.0以上
6点加算	準2級	34以上	420以上	480以上	690以上	3.5以上
3点加算	—	30以上	380以上	440以上	630以上	3.0以上
1点加算	3級	25以上	350以上	400以上	570以上	2.5以上

一般入学者選抜 後期

出願期間・試験日等

1 出願期間等の日程

[全学群]

インターネット出願	出願登録	2/26 (月)～3/1 (木) 正午(12時)まで
	検定料支払	3/1 (木) 15時まで
	出願書類提出期限	3/1 (木) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	3/5 (月) 15時から順次発行	
試験日	3/7 (水)	
合格発表日	3/9 (金)	
手続締切日(入学金+春学期学納金)	3/14 (水) 一括納入	

2 試験日／試験科目／時間割等

試験日	選抜方式	試験科目(配点)・時間割	
		(1限目) 10:00～11:00 (60分)	(2限目) 11:40～12:40 (60分)
3/7 (水)	2科目型	英語/100点	国語/100点

※各教科・科目の出題範囲についてはp.7で確認してください。

[芸術文化学群の後期における併願について]

試験1つで、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても入
学検定料は別途かかりません。

選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。

【例】 3/7 (水) 音楽専修(第1志望) + 3/7 (水) ビジュアル・アーツ専修(第2志望) → ○

02 追加合格・成績開示について

1 追加合格について

追加合格とは、一般入学者選抜においてのみ適用され、正規合格者の入学手続状況により追加としての合格が認められるものです。追加合格が認められた者には、下記の追加合格連絡日時に大学から電話(出願時に登録された緊急連絡先を除く電話番号)にて連絡します。不在や留守番電話等で連絡がとれない場合は入学の意志なしとみなします。追加合格候補者への連絡は第4回をもって終了とし、以降の追加合格連絡は行いません。入学の意志が確認できた者には、追加合格連絡日に「合格通知」を発送します。

なお、正規合格者の入学手続状況により追加合格候補者への連絡を行わない場合があります。

追加合格連絡日時		対象選抜
第1回	2018年2月28日(水) 13:00～16:00	前期
第2回	2018年3月9日(金) 13:00～16:00	前期・中期
第3回	2018年3月16日(金) 13:00～17:00	前期・中期・後期
第4回	2018年3月26日(月) 13:00～17:00	前期・中期・後期

※追加合格がない場合には、追加合格連絡日当日に限り、追加合格の連絡を行わないことを受験生サイト(本学Webサイト)に掲載します。

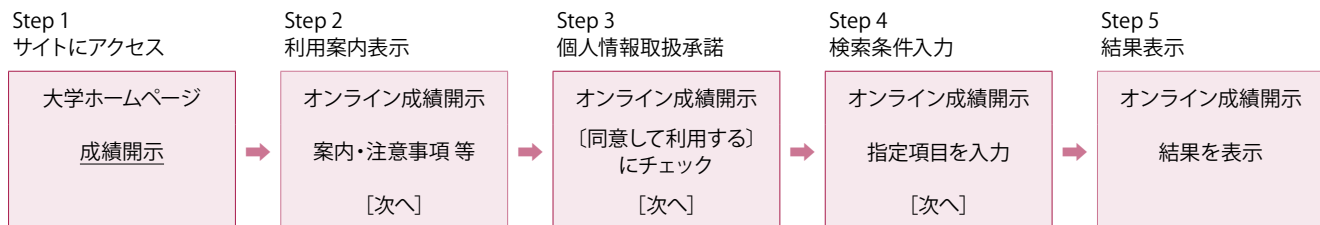
2 インターネット(携帯電話・スマートフォン・パソコン)を利用した成績(得点)照会方法

本学では、一般入学者選抜についてWebを利用した成績(本人の受けた科目の得点)の照会が可能です。志願者は利用期間内に受験生サイト(本学Webサイト)にアクセスして、[オンライン成績開示]バナーをクリックし、画面の案内に従って検索条件を入力すると、自分の成績を確認することができます。

桜美林大学受験生サイト
<http://admissions.obirin.ac.jp>

- ①受験番号(8桁)、誕生日(月日4桁：4月1日の場合＝“0401”)、インターネット出願で登録したあなたの郵便番号を事前に確認してください。
- ②上記サイトにアクセスし、オンライン成績開示のリンクやバナーをクリックしてください。
- ③表示される画面の案内に従って、操作を進めてください。
- ④利用期間は、2018(平成30)年5月1日～5月15日です。
- ⑤事前の申し込み等は必要ありません。
- ⑥電話、メール等による成績に関する問い合わせには一切お答えできません。

〈画面の流れ〉



03 大学入試センター試験利用入学者選抜

¥ 検定料 16,000 円

1 出願条件

p.5 (04 出願資格) に該当する者で、「平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験」を受験していること。

2 募集学群／募集人員／選抜方法等

学群等	募集人員・選抜日程			選抜方法	
	前期	中期	後期		
リベラルアーツ学群	73人	21人	10人	個別試験は課さない ※大学入試センター試験の得点を偏差値換算し判定	
グローバル・コミュニケーション学群	32人	9人	4人		
ビジネスマネジメント学群 (フライト・オペレーションコースは除く)	47人	13人	7人		
健康福祉学群	社会福祉専修	27人	7人		4人
	精神保健福祉専修				
	健康科学専修				
	保育専修				
芸術文化学群	演劇・ダンス専修	27人	7人		3人
	音楽専修				
	ビジュアル・アーツ専修				

※健康福祉学群 保育専修の募集人員は、前期・中期・後期で10人です。

【注意事項】

- ①大学入試センター試験利用入学者選抜は、過年度の成績利用は不可です。
- ②「英語」受験者は必ず「英語リスニング」を受験してください。
- ③「選択」について、指定科目数以上受験した場合は高偏差値の科目を合否判定に使用します。
- ④大学入試センター試験利用入学者選抜では、複数学群への出願が可能です。また一般入学者選抜との併願も可能です。
 【例】 [センター試験利用前期 リベラルアーツ学群] + [センター試験利用前期 ビジネスマネジメント学群] → ○
 [センター試験利用中期 ビジネスマネジメント学群] + [一般中期2/22 (木) リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群] → ○
- ⑤健康福祉学群において、異なる日程であれば、同一学群内の他の専修に出願することができます。また一般入学者選抜との併願も可能です。
 【例】 [センター試験利用前期 社会福祉専修] + [センター試験利用後期 精神保健福祉専修] → ○
 [センター試験利用前期 健康科学専修] + [センター試験利用前期 保育専修] → ×
- ⑥芸術文化学群では、同日程で、同一学群内の第2志望の専修まで選択することができます。2つの専修に出願しても検定料は別途かかりません。選抜の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修に入学手続きをしてください。
 【例】 [センター試験利用後期 演劇・ダンス専修(第1志望)] + [センター試験利用後期 音楽専修(第2志望)] → ○

3 出願期間等の日程

●前期

インターネット出願	出願登録	1/6 (土) ~1/12 (金) 正午(12時)まで
	検定料支払	1/12 (金) 15時まで
	出願書類提出期限	1/12 (金) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	1/25 (木) 15時から順次発行	
合格発表日	2/9 (金)	
一次手続締切日(入学金)	2/15 (木)	
二次手続締切日(入学金以外の春学期学納金)	2/21 (水)	

●中期

インターネット出願	出願登録	2/5 (月) ~2/13 (火) 正午(12時)まで
	検定料支払	2/13 (火) 15時まで
	出願書類提出期限	2/13 (火) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	2/16 (金) 15時から順次発行	
合格発表日	2/28 (水)	
手続締切日(入学金+春学期学納金)	3/5 (月) 一括納入	

●後期

インターネット出願	出願登録	2/26 (月) ~3/1 (木) 正午(12時)まで
	検定料支払	3/1 (木) 15時まで
	出願書類提出期限	3/1 (木) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	3/5 (月) 15時から順次発行	
合格発表日	3/9 (金)	
手続締切日(入学金+春学期学納金)	3/14 (水) 一括納入	

4 指定教科・科目数等

「選択」について、指定科目数以上受験した場合は高偏差値の科目を合否判定に使用します。

	リベラルアーツ学群		グローバル・コミュニケーション学群		ビジネスマネジメント学群		健康福祉学群		芸術文化学群	
	前期 3教科 3科目	中期・後期 2教科 2科目	前期 3教科 3科目	中期・後期 2教科 2科目	前期 3教科 3科目	中期・後期 2教科 2科目	前期 3教科 3科目	中期・後期 2教科 2科目	前期 2教科 2科目	中期・後期 1教科 1科目
外国語 ^{※1} 英語／ドイツ語／フランス語／中国語／韓国語 <small>「英語」受験者は「英語リスニング」を必ず受験すること</small>	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	必須 いずれか 1科目 100点	選 択 いずれか 1教科1科目 100点
国語 近代以降の文章のみ					必須 100点	必須 100点	必須 100点		必須 100点	
地理歴史 世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B										
公民 現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済	選 択 いずれか 2教科2科目 200点 (1科目100点)	選 択 いずれか 1教科1科目 100点	選 択 いずれか 2教科2科目 200点 (1科目100点)	選 択 いずれか 1教科1科目 100点	選 択 いずれか 1教科1科目 100点			選 択 いずれか 1教科1科目 100点	選 択 いずれか 1教科1科目 100点	
数学 数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎										
理科 ^{※2} 物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎／物理／化学／生物／地学										

※1 「英語」＋「英語リスニング」は250点を100点に、その他の外国語は200点を100点に換算します。

※2 基礎を付した科目から2科目または、基礎を付していない科目から1科目を選択してください。

5 成績情報の開示

大学入試センター試験利用入学者選抜の成績開示は本学では行いません。大学入試センター試験の成績開示希望者は、大学入試センター試験出願時に申し込むこととなります。詳細は『平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験案内^⑩』（独立行政法人大学入試センター発行）を確認してください。

出願手続

01 出願上の注意

1. 受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学 Web サイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し入試事務室宛にメール、ファックスまたは郵送にて送付してください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。なお、出願の1ヶ月前までに必ず事前相談の手続きを行ってください。ご質問、ご不明点がありましたらインフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) まで連絡してください。

〈送信先〉

メール: info-ctr@obirin.ac.jp 郵送: 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入試事務室
ファックス: 042-797-6155

2. 出願書類に不備がある場合は受け付けることができません。また、一度提出した書類等は原則、返却できませんので予めご了承ください。
3. インターネットでの出願完了後に志望学群、専修(健康福祉学群・芸術文化学群)、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、専修ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

02 デジタル受験票

1. 受験生サイト(本学 Web サイト)で「デジタル受験票」を指定日より順次発行します。
2. 「デジタル受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に必ず持参してください(A4サイズ推奨)。また、集合時間等の詳細はデジタル受験票で確認してください。
3. 「デジタル受験票」の印刷を忘れた場合は、本人確認資料を当日持参のうえ、インフォメーションセンターへお越しください。地区会場の受験者は、係員へ申し出てください。

03 試験当日の注意

1. 自宅等で「デジタル受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
2. 町田キャンパスでの受験者は、インフォメーションセンター(裏表紙参照のこと)前にて係員から試験場案内・注意のプリントを必ず受け取ってください。地区会場の受験者は、各会場の案内に従ってください。
3. 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、各自の座席に着いてください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしかねませんので、十分注意してください。
4. 集合時間から50分以上経過した場合は、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、インフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
5. 筆記試験において、机の上に置けるものは黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。なお、筆記用具の貸し出しはしません。
6. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計、ウェアラブル端末等電子機器の試験室内での使用は禁止です。
7. 試験当日、試験場付近や下車駅で合格電報や下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がありませんので注意してください。
8. 昼食は弁当等をご持参の上、控室もしくは試験室をご利用ください。近隣の飲食店等を利用されても結構です。
9. 【学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項】

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別処置および入学検定料の返還は行いません。

04 受験生の宿泊施設

本学受験の際に宿泊施設を利用される場合は、下記旅行代理店へお問い合わせください。

▼京王観光(株) 神奈川北支店町田営業所

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林学園内

TEL:042-798-5030 FAX:042-798-5031

E-mail:kanakitam01@keio-kanko.co.jp

<http://www.kingtour.com/group/facility/?id=11>

●営業日／月～金〔土・日曜、祝日は休業〕

●営業時間／10:00～18:00

合否照会・入学手続

01 合否照会

インターネット(携帯電話・パソコン)を利用した合否照会方法

合否照会QRコード

[URL] <https://www.go-hi.jp/obirin/>

- ① 受験番号(8桁)と誕生日(月日4桁:4月1日の場合="0401")を事前に用意してください。
- ② 上記サイトにアクセスし、合否発表のリンクやバナーをクリックしてください。
- ③ 表示されるガイダンスに従って、操作を進めてください。
- ④ 合否照会は、合格発表日の10時~2日後の22時です。
- ⑤ 合格発表の開始直後は画面の表示が遅くなる場合があります。
- ⑥ 操作や合否内容のお問い合わせには一切お答えできません。



1. 合否については、上記の合否照会方法で確認してください。電話や電子メールでのお問い合わせには、一切お答えできません。
2. 合格発表後、合格者にのみ「合格通知」を郵送します。合格は「合格通知」をもって正式なものとなります。

02 入学手続等(学納金の納入について)

1. 「合格通知」とともに学納金の振込用紙を送付します。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、ご遠慮いただいています。やむを得ずご利用になる場合は、「受験番号」と「受験生氏名」を振込依頼欄に必ずご入力ください。また、本学窓口でも取り扱いできません。
2. 期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意志なしとみなします。
3. 入金確認後、「入学許可証」等を郵送いたします。合格発表後、住所に変更がある場合は、速やかにインフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)に連絡してください。
4. 入学までに卒業証明書を提出してください。ただし既卒者で卒業が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

【入学辞退について】

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583 受付 平日/9:00~17:00)へ連絡し、所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。必要事項を記入のうえ、2018年3月末日までに入試事務室へ提出してください。受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。

いかなる理由でも入学金の返金はできません。

03 学納金

2018年度入学者 学納金一覧

▼リベラルアーツ学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

▼グローバル・コミュニケーション学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※グローバル・コミュニケーション学群は別途留学費用(渡航費・生活費)がかかります。

▼ビジネスマネジメント学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費用がかかります。

※フライト・オペレーションコースの学納金は別途定められています。

※ビジネスマネジメント学類の「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

▼健康福祉学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	517,000円	25,000円	—	767,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,434,000円
2年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
3年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
4年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	10,000円	677,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,344,000円

▼芸術文化学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	557,000円	25,000円	—	807,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,514,000円
2年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
3年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
4年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	10,000円	717,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,424,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

奨学金制度等・入学後の学生生活について

01 奨学金制度等

奨学生の推薦・選考は、学力および家計状況等に基づき行います。

● グローバル人材育成奨学金

〈AO入学者選抜 一般入学者選抜〉 募集人数30人／減免・給付
グローバルな社会に貢献できる人材を育成することを目的とした新たな奨学金制度です。制度を利用し、入学後、本学が指定する語学プログラムや4セメスターからの1年間留学へ参加し、卒業時にTOEIC® Listening & Reading Test 800点獲得を目指します。各学期の授業料30%減免(最大4年間)に加え、留学時の渡航支援費(渡航時1回限り)として75万円を給付します。減免や給付となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。他の学内給付型奨学金との併給はできません。

● 学而事人奨学金(一般入学者選抜) 募集人数30人／減免

経済的理由で進学をあきらめざるを得ない者に対して、進学の支援を行う奨学金制度です。各学期の授業料20%減免することで、入学から卒業までの最大4年間を支援します。減免継続となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。他の給付型奨学金との併給はできません。

● 学業優秀者奨学金 募集人数54人(2~4年次生)／給付

学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年18人、1人につき10万円を給付します。他の学内給付型奨学金との併給はできません。

● 独立行政法人日本学生支援機構奨学金／貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の貸与型奨学金です。

● 民間育英団体奨学金

民間育英団体が実施している奨学金制度です。募集は大学を通じて行うものと民間団体が直接行うものがあります。

● 桜美林大学提携教育ローン

①三井住友銀行提携教育ローン

三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

②オリエンコーポレーション「学費サポートプラン」

株式会社オリエンコーポレーション提携の入学金・学納金・寮費等を立替払いとする融資制度です。

③ジャックスの教育ローン

株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

● 文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間です。

▼ 奨学金制度等についての問い合わせ先

- 学生生活支援課 (TEL: 042-797-3128 受付 平日/9:00~17:00)

02 学生寮

入寮を希望される方は、合格通知に同封されている「桜美林大学学生寮のご案内」を確認いただき、申し込みをしてください。

▼ 学生寮についての問い合わせ先

- 国際寮 ……TEL: 042-750-5564
- 第二国際寮 ……TEL: 042-730-5015
- 桜寮 ……TEL: 042-797-3957
- 啐啄寮 ……TEL: 042-798-5061

寮名	国際寮	第二国際寮	桜寮(女子寮)	啐啄寮(男子アスリート寮)
収容定員	245人(ワンルーム)	84人(ワンルーム)	108人(一室3人)	60人(ワンルーム)
新規入居者数(目安)	120人(留学生90人)	40人(留学生25人)	30人	15人
食事	食事無し	食事無し	3食付(日・祝は2食)	2食付(含土・日)
寮費	春学期分	220,000円	680,000円	420,000円
	秋学期分	275,000円		420,000円
年間計	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	680,000円 ※食費込み	840,000円 ※食費込み
連絡先	042-750-5564	042-730-5015	042-797-3957	042-798-5061
所在地	相模原市中央区淵野辺3-5-41	相模原市中央区鹿沼台1-10-22	町田市矢部町 2693-39	町田市矢部町 2582-1
アクセス	JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	町田キャンパスまで 徒歩約3分	町田キャンパスまで 徒歩約10分

(2017年4月現在)

03 住まい紹介

本学の新生、在学生の住まい(下宿、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

▼ 株式会社ナルド

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
(月～金/9:00～18:00)
TEL:042-797-9944 FAX:042-797-2046
URL:<http://www.narudo.co.jp>

▼ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2)第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758(学而館隣)
TEL:042-797-7600(住まい関係専用電話、月～金/10:00～17:00)
TEL:042-797-0543(生協代表電話) FAX:042-797-2652
URL:<http://www.univcoop.jp/obirin/> E-mail:coop.ml@obirin-coop.or.jp

04 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生並びに教職員の健康を増進するため、学内を全面禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

▼ 学則

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/rules/index.html

▼ 学生生活ガイド

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/student_life/index.html

05 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記入された個人情報は「個人情報保護の観点」をもって入学選抜での審査ならびに今後の入学選抜における基礎資料として使用します。

個人情報を本人の承諾なしに第三者(委託業務先を除く)に提供することはありません。

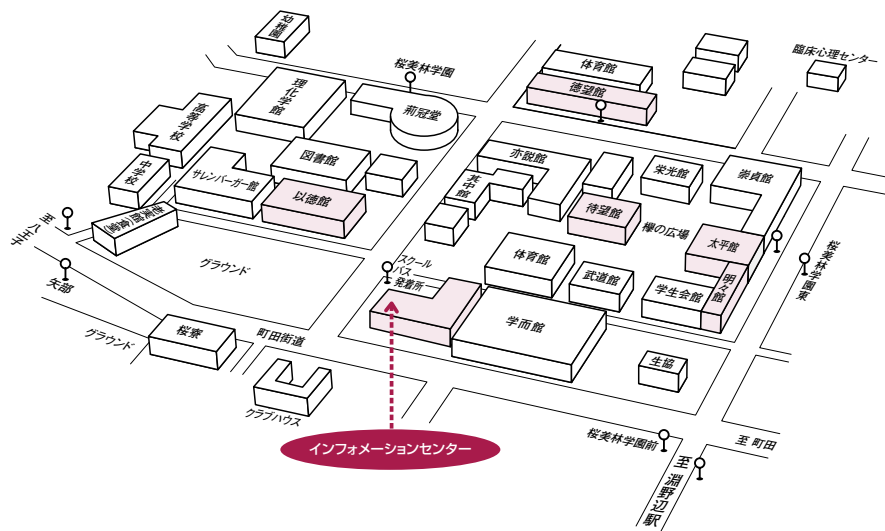
合格のうえ、入学手続きを完了された方には、入学関係書類を学内関係部局から送付いたしますので、必要に応じて住所等の情報を提供いたします。入学後の教育支援等においても「個人情報保護の観点」にたち、これらの情報を厳重かつ慎重に取り扱います。

2016年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から大学機関別選択評価「選択評価事項C：教育の国際化の状況」において、「目的の達成状況が極めて良好である」と評価されました。

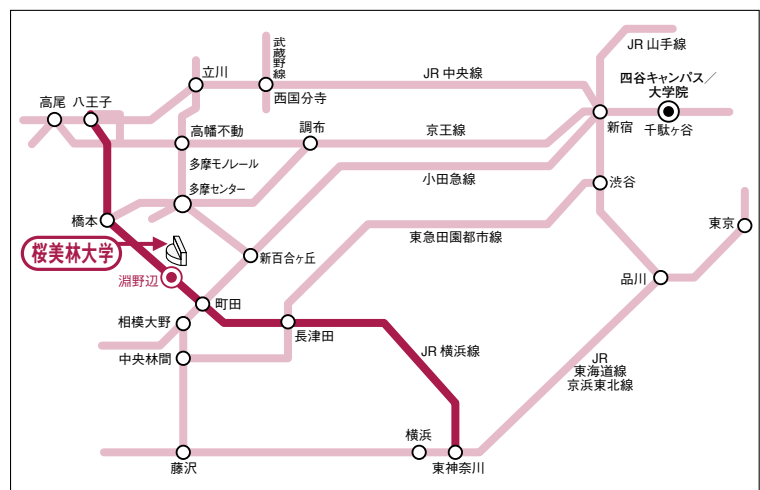
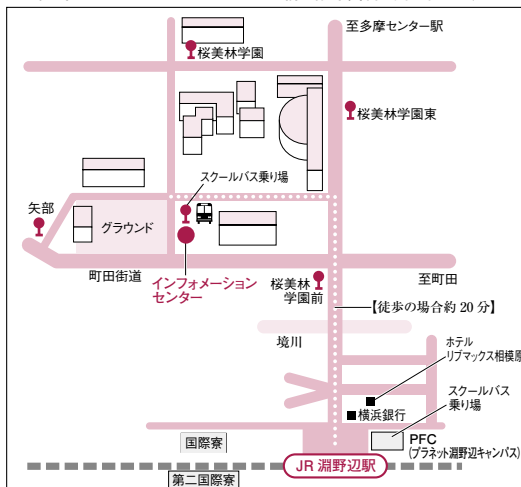
2012年度に公益財団法人日本高等教育評価機構から大学機関別認証評価において、「大学評価基準に適合している」と認定されました。

桜美林大学

キャンパス・マップ



※入試当日は、インフォメーションセンター前で配布資料を受け取ってください。



交通案内

〈スクールバス（無料）〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より約 8 分

〈路線バス〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バス「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約 8 分「桜美林学園前」下車。

大学案内・入試関連資料等の請求、お問い合わせ先

〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
インフォメーションセンター TEL：042-797-1583
<http://www.obirin.ac.jp/>
info-ctr@obirin.ac.jp
〈平日 9:00～18:00 土 9:00～17:00 日・祝 10:00～17:00〉